

- どういう場所?ファミリー・サポート・センター
- 介護制度《老いを考える》人生のピークは何歳?
- Interview かがやくひと
- 江戸っ子気質 火事と喧嘩は…「巷談 江戸と東京」を読んで

- 編集後記
- インフォメーション

かがやけ地球



男女共同参画週間パネル展示
市役所新館1階ロビーにて

どういう場所？ ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは地域で子育ての支援をするために、育児の援助を受けたい人(おねがい会員)と育児の援助を行いたい人(まかせて会員)がそれぞれ会員登録をして、お子さんの送迎や一時的な預かりなどの援助活動(有償)を行う会員組織です。藤沢市にこの活動の橋渡しをするセンター事務局が設立されて今年で15年。アドバイザーの椎野律さんにお話を伺いました。



おねがい会員がまかせて会員のところへ、子どもをお迎えに

藤沢市ファミリー・サポート・センターでは昨年度、おねがい会員520人、まかせて会員76人、どっちも会員28人の新規登録がありました。実際には700人ほどのおねがい会員が400人ほどのまかせて会員によるサポートを受けているという状況です。ファミリー・サポート・センターの仕組みそのものの周知が進んだことを実感しています。会員登録を数字で見ると両者には大きな開きがありますが、おねがい会員の中には、当面必要はないが登録しておきたいという人やいざという時の手段としたいという人など様々なケースがあり、今すぐサポートを必要としている会員ばかりではありません。有償とはいえボランティアですから、預かる側にあまり負担のない活動をしてもらえるようにセンター事務局で調整を図っています。

活動件数自体にあまり変化はありませんが、利用者の

裾野は広がってきています。子育て支援の体制が進んだことにより、「手だての一つ」として多くの利用者が少しずつ利用するという傾向が強まってきました。行政の仕組みが増えるほどファミリー・サポート・センターでカバーしなければならない内容は減り、公的な支援の不足しているところに対応することが求められています。

子どもたちは皆、地域で見守られて育つのが一番であると思います。かつては暮らしの中で知り合えたご近所同士を、公的な仕組みの中でご紹介しようというところにもファミリー・サポート・センターの意味があります。サポートを求めているお母さんと子どもと関わってほしいと思っているご近所さんを引き合わせられるかもしれないからです。また、公的機関がそのような役割を担うことで個人同士のつき合いとは異なる安心につながるということもあります。

生活の変化に伴い必要とするサポートや提供できるサポートは変わっていきますので、おねがい会員だった人がまかせて会員となることもあります。センター事務局としては常に、会員の皆さんにより活動をしていただけるようなご紹介ができるように配慮しています。

(鈴木 記)



まかせて会員の研修会の様子

まかせて会員として活動するには

育児・保育に関する3日間の研修を受け会員登録します。市の施策から子育ての現状、遊ぶ・事故防止・食生活といった実際にお子さんを預かるにあたって必要な知識とファミリー・サポート・センターの仕組みについての研修です。子どもの発育についての話などもあり、子育ての参考となる内容です。

〈今年度の研修会日程〉

46回 2015年10月21日(水)・22日(木)・23日(金)

47回 2016年2月3日(水)・4日(木)・5日(金)

〈お問い合わせ〉

藤沢市ファミリー・サポート・センター ☎0466-42-5522

介護制度《老いを考える》

人生のピークは何歳？



昨年(2014年)5月、藤沢市が雑誌の全国調査で『主婦が幸せに暮らせる街』第1位という報道があった。20代から40代の主婦4,793人へのアンケート結果だそうだ。調査内容は暮らし、家族、お金、食事・健康、モノ・趣味の5項目。(かがやけ地球VOL.102記載)

『高齢者が幸せに暮らせる街』は、どこが一番?という調査報告はあるのだろうか。そのアンケートで、藤沢市は何番目になるのか?藤沢市のホームページによれば、2015年(平成27年)1月1日現在、人口総数423,159人。男女とも約半々。内、65歳以上が96,325人。高齢化比率22.76%。一人暮らしの高齢者は1万人を越えている。この1万余人のお年寄りにとって、わが街・藤沢市は幸せに暮らせる街なのだろうか。

去る5月16日(土)藤沢市民会館小ホールで、社会学者・上野千鶴子氏の講演会があった。かながわ男女共同参画センター「かなテラス」のオープニング記念講演会。演題は「女性活躍社会の条件」で、上野氏の辛口な話は、ソフトな物言いと冗句で客席拍手喝采。

当初、会場は定員90名の「かなテラス」を設定していたが、応募者多数で、定員400名の小ホールに変

更。30分前の受付開始を前倒して続々と来場。定刻の開演14時前に満席。しかも、世代、男女とも多様。講演者上野氏『おひとりさま講演の時は、高齢者ばかり。今日はとても嬉しいです』と。場内は若い男女、中高年の男性、勿論高齢な女性たちも。

2時間の講演終了前に会場からの質問。『公の集会場(図書館等)を利用する時、男の年寄りが数人いて、近寄りたいたいのですが…』上野氏の応答『定年後の男性は行く場所がない。だからコミットしてあげて。男性も(わしゃ、寂しいんじゃ)と話しかけてみては』そう、男性も女性も世代層の区別なく繋がる社会や、街が最も暮らしやすく、生きやすいのではないだろうか。行政は健康寿命で長寿社会を目指し、様々な政策を立案、施行している。人生は、ひとりから始まり、2人3人と家族を増やし、やがてひとりに戻る。

人生の上り時間と同様、いやそれ以上に長い下りの時間が待っている。下る坂を楽しみながら過ごすことの出来る街、藤沢市に住み続けるにはどうしたら良いか。

本年4月から介護保険料10%値上がり。市の介護制度を検証していきたい。

(山口 記)



かがやく
ひと

男女が共に生きる情報紙『かがやく地球』では、今号から藤沢市内で輝いているひとをご紹介する連載をスタートすることになりました。記念すべき第1号として、この4月に藤沢市人権男女共同参画課に配属されたフレッシュな新社会人、今村志桜里さんにお話を伺いました。

学びを活かせる仕事に

しおり
今村 志桜里さん
(藤沢市職員)

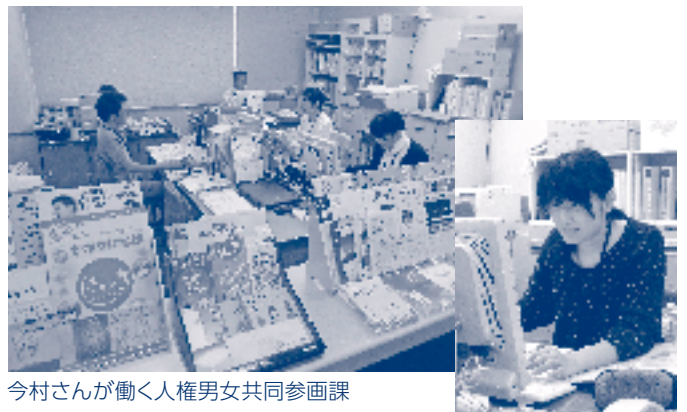
この春、大学法学部を卒業し、藤沢市職員となる。希望していた人権男女共同参画課に配属になった。

男女共同参画について関心を持ち始めたのは、大学1年の時。ジェンダー論の授業で「いくら法が整っていても、実社会に出たら女性であるがゆえに、働くことは大変そうだ」と感じたのが最初だった。1年後には、大学の就職課と学生とで作る昼休み講座に参画。ワークライフバランスを軸に、社会に出た後のことを学生のうちから考えようというコンセプトを掲げた、グループワーク中心の講座だった。その後、共に参画した学内のメンバーと「ジェンダー研究会」というサークルを立ち上げた。LGBT(性的少数者)、一人親、近代家族の問題など、各々が関心のあるテーマを調べては発表しあった。自身の研究テーマはデートDV。他の学生にも関心を持ってもらいたいと学祭にも出たが、なかなか伝わらず、サークルの認知度もあまり上がらず、試行錯誤の繰り返しだった。

また、就職活動中には、面接で大学時代に何をやって



昼休み講座の様子



今村さんが働く人権男女共同参画課

今村さん

いたか質問される。ジェンダー研究会のことや男女共同参画への思いを熱く語るにつれ、はじめは女性の登用や育児休業について理解を示していた面接官も、次第に興味を失っていくのがわかる。やんわりとライフイメージを聞かれることもあれば、婚期についてストレートに聞かれることもあった。面接官のささいなひとことが自分自身のジェンダー意識に触れることも少なくなかった。

このような体験を重ねていくうち、公務員になりたい、それも地元で公務員として男女共同参画に携わる部署に入りたいという思いが強くなった。すくらむ21(川崎市男女共同参画センター)にインターンシップに行っていた時、デートDVに関するパネルを作成した。大学でのパネル展示の時に併置したパープルリボンのしおりも全部持ち帰ってもらえた。「考えてもらうきっかけづくりができたかなと手ごたえを感じた」と話す。

そして今があり、これから。「学びを活かせると思う」と緊張した表情が笑顔になった。

(有田 記)

※ジェンダー … 社会的、文化的な性差

江戸っ子気質 火事と喧嘩は…

こうだん

「巷談 江戸と東京」 を読んで



千早振神代も聞かず江戸中を家くれないに焼きめぐるとは
天津風火事のにげみち吹きとじよいづくへ行かば足をとどめん
焼るれば千々に物こそ悲しけれ我身一つの火事にはあらねど

寛永11年、16年の大火は江戸城の厨房から火を発し、天守と多門を除く殿堂を悉く焼いた。それが、最初の江戸の大火の歴史だそうです。それ以降、火事は江戸の名物といわれるほどになり、明暦3年には、本郷本妙寺から出火、有名な明暦の大火となりました。

それが名物とは残念ですが、江戸の人たちが名物というのは、実はその火事を「じゃん、じゃん」と知らせるすりばんの音が鳴れば、どこにいても、何をしても駆けつける火消の活動にあったのです。

統制のとれた、きびきびとした、任務にあたっては一切を捨て、命すらかけて懸命に働く火消の気性が、江戸っ子の本領にぴたっとはまったからなのです。火消の団結は強い人情義理であり、強い責任観念でした。

この火消は八代将軍吉宗のときに、町奉行、大岡越前他三者の合議によりはじめられたいろ

は四十八組の消防隊です。当時から、胸をときめかす若い乙女が多かったそうです。

しかし、建物の材質、構造や気象等の事情により大火となるのはやむを得ないことでもありました。

明暦の大火の後ようやく復興した江戸を再び焦土と化した寛文8年の大火の後、罹災民によって百人一首をもじった狂歌がつくられて、「玉滴隠見」という本に残っています。不幸の中にも常に諦観に徹し、明日への希望を失わない江戸っ子の面目がうかがわれます。

現代の日本人気質にも、災害のなかで自分のことよりも、すぐに周りの人たちを助け、互いを思い合う心が受けつがれているのではないのでしょうか。

(甘粕 記)



『巷談 江戸と東京』

樋口清之 著
芳賀書店

昭和51年10月発行 全5巻

※本紙で紹介している火事と江戸の話は第4巻に収録。

- 「さわやかな5月の風」という言葉が私を外に誘い出してくれる。そうだ、鎌倉に行こう。(甘粕)
- 東京から藤沢に転居して37年。今夏でラッシュ通勤終了。編集スタッフデビュー。宜しく願います。(山口)
- 最近さらに涙もろくなり、嬉しいことにも涙腺が緩む。それは人生の厚みじゃなく加齢と言われ、また涙。(有田)
- 散歩に読書、日光浴…朝の6時ともなると浜辺はすでに大賑わい。またこの季節がやってきた!(鈴木)



審議会等の女性登用状況について

男女共同参画社会の実現には、政策・方針決定過程への女性の参画の拡大が重要です。「ふじさわ男女共同参画プラン2020」では、「審議会など、市政に対する女性の参画促進」に取り組むべき事業として定めています(事業番号19)。今年度の調査結果は、次のとおりです。

調査結果

① 国へ報告する審議会等の女性登用比率

- ① 目標登用比率 **30.0%** (平成27年まで)
(第3次男女共同参画基本計画 成果目標)
- ② 平成27年4月1日現在の女性登用比率
 - ・審議会等の対象数 56機関(平成26年56機関) ※1を対象
 - ・女性登用比率 **31.0%** ※平成26年(30.7%)比 +0.3ポイント

② 市独自の分類における女性登用比率

- ① 目標登用比率「めざそう値」として **42.0%** (平成28年度まで)
(ふじさわ男女共同参画プラン2020 成果指標)
- ② 平成27年4月1日現在の女性登用比率
 - ・審議会等の対象数 254機関(平成26年240機関) ※2を対象
 - ・女性登用比率 **42.0%** ※平成26年(41.0%)比 +1.0ポイント

③ 調査対象

- ① 地方自治法による行政委員会等
(地方自治法第180条の5)
- ② 法律を根拠として設置する附属機関
(地方自治法第202条の3)
- ③ 条例により設置される附属機関
(地方自治法第202条の3) ※1
- ④ 要綱、要領等による協議会等
- ⑤ 上記に該当しない、会議・団体、
任意の会議、実行委員会等 ※2



“藤沢で愛されて、おかげさまで50周年”

フジサワ名店ビル

営業時間:10時~21時 ☎0120-111-391 〒251-0055 藤沢市南藤沢2番1-1号
www.fujisawa-meiten.com

かがやけ地球は、市民の編集員さんの
企画・運営によって、年4回発行しています。

編集
スタッフ 甘粕 保子・有田 留美子・鈴木 悠子・
大山 賢一・山口 千鶴子

ご意見・ご感想・今後扱って欲しいテーマなどをお待ちしております!

FAX 0466-24-5928
E-mail jinkendanjyo@city.fujisawa.kanagawa.jp

藤沢・茅ヶ崎・寒川“湘南”がエリアのFM放送局



83.1MHz RADIO SHONAN FM 83.1MHz

http://www.radioshonan.co.jp

STUDIO FAX No.0466-29-2121

古書・アウトレット本 買取と販売

買取 不要なもの、お売りください。※一部、買取れない品もあります。
お買い得 買取品目 書籍・CD・DVD・ゲームソフトなど
詳しくは、下記ホームページで

お買得 稀少 アウトレット本と古書の販売

発売後、読者の手に渡らず出版社に在庫されていた未読の本(アウトレット本)を
旧定価の20~80%OFFで販売します。他に珍品や稀少本など古書も扱っています。

藤沢駅(南口)前・有隣堂藤沢店 5階
リブックス藤沢店 ReBOOKS 有隣堂

☎0466-26-1411(有隣堂藤沢店代表番号) ●ホームページ http://www.yurindo.co.jp/

キモチを伝えるデザインあります

チラシ・パンフレット・広報紙・HP・ショップカード・名刺・のぼり・クリアフォルダ・
はっぴ・オリジナルグッズ・オリジナルキャラクターの制作、イベント企画など

(株)湘南よみうり新聞社 ☎0466-50-5088 お見積 無 料
お気軽にお問合せください。info@shonan-yomiuri.co.jp

藤沢商工会館ミナパーク

貸会議室・多目的ホールをご利用いただけます!

藤沢商工会館は当市産業振興のシンボルとなる施設として新たな交流を
創出し、多くの商工業者や市民の皆様幅広くご利用いただける会館です。

〒251-0052 藤沢市藤沢607-1
藤沢商工会館2階
TEL:0466-27-8888
URL:http://www.fujisawa-cci.or.jp

藤沢商工会議所